

医療法人王慈会 (2020年認定)

計画期間中の取組の概要

計画期間：平成30年7月1日～令和2年8月31日

業種：医療福祉

労働者数：男性 18人 女性 59人

計画期間とその開始前一定期間の育児休業等の取得状況

育児休業取得率 男性 100%

育児休業取得率 女性 75%

主な取組内容

- ① 男性職員を含め育児休業取得を促進するため、管理職を対象とした研修を実施した。対象者を把握した場合は個別面談にて制度を周知し、引継ぎや復職のスケジュール調整をすることで育児休業の取得しやすい環境整備を行った。
- ② 1人あたり年次有給休暇の年平均10日以上の実現させるため、部署別に取得計画を策定し、見える化により取得を促進した。



くるみん取得のきっかけ

平成4年開院以来、育児休業は当たり前のようになれる雰囲気づくりをしており、女性職員（出産し産後休業終了日の翌日に達した者における育児休業を開始した者）については100%の取得率を更新中でした。女性職員が大半を占める医療福祉業界の100人以下の施設でくるみんマークの取得を目指すことは不可能に近いと思っておりましたが、最大の課題である男性職員の配偶者の妊娠、育休希望をきっかけに、積極的に育児休業取得への働きかけをし、認定への取組をしました。

認定マークをどのように活用したいか

今までは『マークをいただいてアピールする』といったことを考えたこともありませんでしたが、今回のくるみん認定、前回のユースエール認定と院内外に向けて公的にアピールできるマークをいただいたので、中小企業でもいただけたということを胸に、積極的に活用していきたいと思えます。

これから認定を目指す企業へのエール

くるみん認定を受けることは、当院のように大半が女性職員であり、男性職員自体が少なくさらに配偶者が出産する年齢層が少ない場合は、困難を極めることではあります。しかしながら、これに取り組む過程で国が目指す方向性を感じることができ様々な気づきもありました。一度、認定をいただければ継続して★マークがいただきたいと思うのが道理であり、これを考える過程でさらにワークライフバランスのとれた企業への道のりを歩めるのではないかと考えております。

認定通知書交付式 令和2年12月15日（火） 医療法人王慈会

